

---

## 編集後記

本号には、原著 1 本、研究報告 1 本、教育実践研究報告 1 本、資料 7 本の計 10 編の論文を掲載することができました。掲載までには投稿者と査読者の間で短い期間に幾度ものやりとりがあり、論文がシャープになっていきます。1 編の論文には 3 人の査読者についてもらっています。投稿者は 3 人の査読者の結果を元に論文の修正に向かいますが、やりとりは文書のみであるので、意図を伝わりやすくしたり、3 人の査読者の意見を調整するコメントをつけたりする役割を紀要委員会が担っています。査読者には多くのエネルギーと時間を費やしていただき、論文に目を通し丁寧にご意見を頂いていることに感謝申し上げます。

査読を真摯に受け止め、誠意を持って修正・発展させて、論文をクリアにされている投稿者にも敬意を表します。1 つの論文が仕上がるには多くの方々のご努力や協力があったことです。その過程につきあっている紀要委員として、多くの学びをさせてもらっています。若い先生方の飛躍的な論文の仕上がりを見た時には頼もしく感じます。

この 2 年間、紀要に携わり、問題に感じることは論文の種類についての誤解です。論文の種類はまず投稿者が指定し、査読者や紀要委員会でも検討をしますが、内容的には「研究報告」であるべきと思われる論文に「資料」と指定されることがあります。そのために、「資料」には「資料」の価値があるべきですが、その本来あるべき「資料」の価値が曖昧になっているように思われます。

投稿者には自分の論文をどのように扱いたいのか、どのような位置づけで行った研究であるのか、慎重に論文の種類を選択して、積極的に原著・研究報告にチャレンジしていただきたいと思います。

最後に、本紀要の産みの苦しみの一端を担って頂いている図書館司書の井上さんにお礼申し上げます。

2006 年春

(泊 祐子)

---

## 岐阜県立看護大学紀要委員会

委員長	会田	敬志
委員	坂田	直美
〃	泊	祐子
〃	森	仁実

### 岐阜県立看護大学紀要

第 6 巻 2 号 2006 年 3 月発行

ISSN 1346-2520

発行所 岐阜県立看護大学

〒 501-6295 岐阜県羽島市江吉良町 3047-1

TEL (058) 397-2300 (代) FAX (058) 397-2302

印刷所 印刷の一誠社